

45 軍部の台頭

- (1) 中国において日本が満州に持つ権益を回復しようとする動きが高まると、関東軍は1931年9月に奉天郊外で満鉄路線を爆破する事件を起こした。この事件を何というか？
()
- (2) (1)の事件を契機に、日本政府の不拡大方針にもかかわらず、関東軍は軍事行動を拡大し、満州の主要地域を占領した。この日中間での武力紛争を何というか？
()
- (3) 1932年3月、清朝最後の皇帝であった人物を元首とする国家の建国が宣言された。(a)建国された国名、(b)元首となった人物をそれぞれ答えなさい。
(a) (b)
- (4) 中国の訴えを受け、国際連盟は調査団を満州に派遣した。この調査団を何というか？
()
- (5) (4)の調査団の報告に基づき、国際連盟の総会で対日勧告案が採択された。(a)この時、決議に抗議して議場から退席した日本代表は誰か？(b)対日勧告案が採択された結果、日本はどのような行動に出たか？それぞれ答えなさい。
(a) (b)
- (6) (5)の行動の後、日本は国際共産主義運動に対抗するため、1936年にドイツとの間で協定を結んだ。この協定を何というか？
()
- (7) 1932年、海軍の青年将校らが首相官邸を襲撃し、時の首相を暗殺する事件が起きた。(a)この事件を何というか？(b)暗殺された首相は誰か？それぞれ答えなさい。
(a) (b)
- (8) 1936年、陸軍の青年将校らが首相官邸や警視庁などを襲撃し、東京の中心部を一時占拠する事件が起きた。軍事政権樹立と国家改造の計画は失敗に終わったが、これ以降、軍部の政治への発言力は強まった。この事件を何というか？
()
- (9) 1937年7月、北京郊外で日中両国軍による武力衝突事件が起きた。この事件を何というか？
()
- (10) (9)の事件をきっかけとして、日本は中国との全面戦争に突入した。この戦争を何というか？
()
- (11) 国共内戦が続いていた中国では、日本に対抗するため国民党と共産党の協力体制が実現し、抗日運動のための組織が結成された。この組織を何というか？
()
- (12) (11)の組織が結成された時の(a)国民党、(b)共産党の指導者をそれぞれ答えなさい。
(a) (b)
- (13) 1937年、日本軍は国民政府の首都南京を占領した。戦後の東京裁判において、南京攻略の過程で日本軍が多数の中国人を殺害したことが明らかになった。被害者の数について現在も調査や研究が行われているこの事件を何というか？
()
- (14) 国民政府は首都南京陥落の後、首都を漢口に移し、更にどこへと移したか？
()

- (15) アメリカやイギリスは仏領インドシナなどからの支援路を使い、国民政府を支援した。この支援路を何というか？
()
- (16) 日中戦争が長期化するにつれ、日本では戦争遂行のための国内体制を整えていった。これを何というか？
()
- (17) 1938年、政府は議会の承認なしに戦争遂行のための人員や物資を動員できるとする法律が制定された。この法律を何というか？
()
- (18) (17)の法律が制定された時の首相は誰か？
()
- (19) 1940年、(18)の首相を総裁とする挙国一致の運動を推進するための組織が発足し、全政党が解散してこれに合流した。この組織を何というか？
()
- (20) (19)の組織の最末端組織で、10戸ほどを1つの単位として作られた地域組織を何というか？
()
- (21) 1941年、小学校は何に改められたか？
()
- (22) 日本統治下の朝鮮、台湾で、日本語の使用、神社への参拝、姓名を日本式に改めるなどの政策が進められた。これらの政策を何というか？
()